

## 日本キリスト教会信仰の告白（口語文）

わたしたちが主とあがめる神のひとり子イエス・キリストは、真の神であり真の人です。主は、神の永遠の計画にしたがい、人となって、人類の罪のため十字架にかかり、完全な犠牲をささげて贖いをなすとげ、復活して永遠のいのちの保証を与え、救いの完成される日までわたしたちのために執り成してくださいませ。

神に選ばれてこの救いの御業を信じる人はみな、キリストにあつて義と認められ、功績なしに罪を赦され、神の子とされます。また、父と子とともにあがめられ礼拝される聖霊は、信じる人を聖化し、御心を行わせてくださいませ。この三位一体なる神の恵みによらなければ、人は罪のうちに死んでいて、神の国に入ることはできません。

旧・新約聖書は神の言であり、そのなかで語っておられる聖霊は、主イエス・キリストを顕らかに示し、信仰と生活との誤りのない審判者です。

教会はキリストのからだ、神に召された世々の聖徒の交わりであつて、主の委託により正しく御言を宣べ伝え、聖礼典を行い、信徒を訓練し、終わりの日に備えつつ、主が来られるのを待ち望みます。

古代の教会は、聖書によって次のように信仰を告白しました。わたしたちもまた、使徒的信仰の伝統にしたがい、讚美と感謝とをもってこれを共に告白します。

〈以下、使徒信条に続く〉



←礼拝ライブはフェイスブックから



週報はホームページにも掲載→

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

### 主の祈り

天にまします我らの父よ、  
願わくは御名をあがめさせたまえ。  
御国をきたらせたまえ。  
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。  
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、  
我らの罪をも赦したまえ。  
我らを試みにあわせず、悪より救い出されたまえ。  
国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

礼拝 毎日曜午前 10:10 より  
日曜学校 毎日曜午前 9:30 より  
祈り会 毎水曜午前 10:30 より  
午後 6:30 より (今週は 6:00 より)

\*キリスト教 Q&A、教会の歴史講座など随時  
\*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



## 週報

2025. 1. 12

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。神が御子を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、御子によって世が救われるためである。御子信じる者は裁かれない。信じない者は既に裁かれている。神の独り子の名を信じていないからである。  
(ヨハネ福音書 3:16~18)

### 日本キリスト教会

### 札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座のご利用を。振替：02790-7-9082  
口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平 6 条 3 丁目 5-15

電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2025年1月12日 No.2  
降誕後第3主日礼拝

司式 長老秋葉聡志

奏 楽

川名祐紀子

招きの言葉：ヘブライ11:3

■信仰によって、わたしたちは、この世界が神の言葉によって創造されたこと、従って見えるものは、目に見えているものからできたのではないことが分かるのです。

讃美歌 21-3

悔い改め ローマ14:8

私たちは、生きるとすれば主のために生き、死ぬとすれば主のために死ぬのです。従って、生きるにしても、死ぬにしても、私たちは主のものです。

讃美歌 21-28

聖書 ローマ4:23~25 (新p279)

祈り

讃美歌 21-58

説教 「神へ赦しへの信頼」 牧師稲生義裕

讃美歌 21-476

信仰告白 日本キリスト教会信仰の告白(週報裏面)

献金

(週報裏面)

頌栄 21-27

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

23 しかし、「それが彼の義と認められた」という言葉は、アブラハムのためだけに記されているのでなく、

24 わたしたちのためにも記されているのです。わ

たしたちの主イエスを死者の中から復活させた方を信じれば、わたしたちも義と認められます。25 イエスは、わたしたちの罪のために死に渡され、わたしたちが義とされるために復活させられたのです。

—2024年2月4日総会にて決議—  
◀2023年度主題▶『他者のために、地域と共に』  
聖書 申命記6:4~5/使徒言行録2:43~47

礼拝後 高校生以上の集い

今週の集い

- ・15日(水)10:00 ご近所との健康作り  
10:30 祈り会 I /18:00 II (LINEでの参加可能)
- ・16日(木) 9:30~/11:00~ガンバルーン体操教室  
10:00~弁当の仕込み(10:30 移動スーパー駐車場に來訪)
- ・17日(金)12:30 とよひら食堂弁当手渡し (12:00 札幌バプテスト・12:30 豊平教会・ディバイディにて手渡し、12:10 路上での手渡し)

牧師の予定

- ・16日(木)10:30 NPO 札幌市里親会理事会
- ・18日(土)14:00 クリスマンセンター館長就任式

次主日の予告 (2025年1月19日) 聖餐執行

礼拝 降誕後第4主日 (ライブ配信)

聖書 ローマ5:1~2 (新p279)

説教 「神の御心への調和」

讃美歌 21-4, 26, 58, 361, 411(1-3節), 29

司式: 長老太塚玲子 奏楽: ハートマン純子

礼拝後 高校生以上の集い 各団体会合

2024年度会計監査 臨時小会

報告

- ・5日(日)礼拝出席 37, 子ども 0, 幼児 0, 陪餐 34  
礼拝献金 ¥25,995 高校生以上の集い:10  
聖書素読の会:6
- ・8日(水)祈り会 I:7、II:4

- ・10日(金)とよひら食堂 270(教会 102, 札バプ 105, 大通 23, 薄野デイベイディ 34, 配達 3, ボラ 18(3)).

お知らせ

- ・小会では只今、大会より中会に委託された「創立75周年信仰の宣言」の検討を、引き続き行っています。
  - ・2024年度を振り返って、私どもは『他者のために、地域と共に』という年間主題に従って歩むことができたのか。小会では次の2点を挙げて自己評価を行った。①「とよひら食堂」「朝ごはん食堂」がコロナ禍のために食堂から弁当手渡しに変化を余儀なくし、「ここも居場所となる」という点での機能低下は否めないものの、夏フェスタ他の行事や種々の工夫をもってこれを補い、食材供給の輪が徐々に広がり、大量の調理と対話を通しての弁当手渡しを、多くの市民の方々と一つとされて、休むことなく取り組み続けることができたこと。②また礼拝堂を市民のホールとして、音楽公演17回・リハーサル等2回・ワークショップ3回の計22回用いられたこと。これらが、教会が隣人の必要に仕え地域に開かれてきたことを物語る。一方、この教会としての奉仕の取り組みに、共に喜び共に苦勞する教会信徒の関与が一層期待される。
    - ・委員会構成の再検討が話題となっている。
    - ・喜びをもっておおらかに神への讃美を謳うために、讃美歌練習を恒常的に行うか等が話題に。
    - ・総会に向けて、2024年度決算案を作成中。次主日には、会計監査を実施。2月2日総会時の投票委員、2025年度会計監査など、あらかじめ委嘱を打診し、総会の承認によって務めを担っていただきます。
    - ・長老選挙は、4名の長老が改選期となります。
- \*沖縄辺野古新基地建設反対の「非暴力抵抗」運動に共感を表す募金を再開。今月末集計で送金。